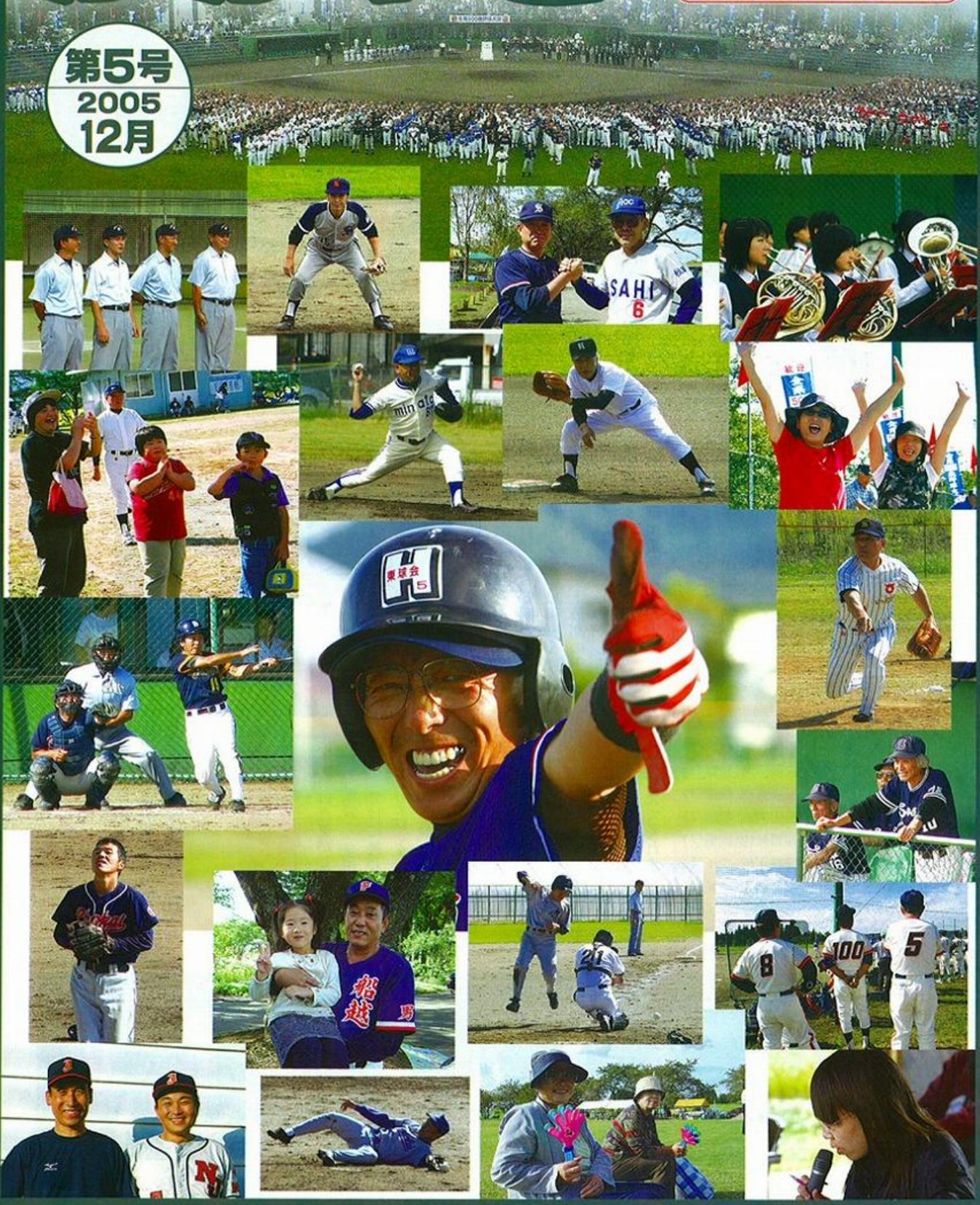


かがやき

第27回
全県500歳野球大会
特集号
平成17年9月24日～29日

第5号
2005
12月



迎 全県500歳野球大会 歡

秋田魁新報社・大仙市



初出場！初優勝！ おめでとう秋銀クラブ！

今年27回目を迎える全県500歳野球大会は、9月24日から雨天順延を合わせ6日間、大仙市神岡球場を主会場に神岡・南外の十一会場で、史上最高の156チームが参加して華々しく開催されました。最終日29日の決勝戦は秋田市勢同士の戦いとなり、秋銀クラブ（秋田市）がナイスミドルOB（秋田市）を1対0で下し初出場・初優勝の快挙を成し遂げました。

試合は、秋銀クラブが豊沢一柴田一三浦投手のリレーでナイスミドルOBを完封。ノーヒットながら4回裏、相手エラーに乗じて挙げた虎の子の1点を守りきり熱戦に終止符を打ちました。

秋銀：保坂兼也監督「360歳



★各賞受賞者（写真右から）

最優秀新人賞	平川 修（秋銀ク）
オールドパワー賞	佐藤 清（秋銀ク）
敢闘賞	三浦直樹（秋銀ク）
首位打者賞	笹山大誠（秋銀ク）
勝利監督賞	保坂兼也（秋銀ク）
最優秀投手賞	藤林正樹（ナイス）
打撃賞	渡部哲也（ナイス）
オールドパワー賞	石黒向一（ナイス）
オールドパワー賞	明石良平（比内ク）
オールドパワー賞	古城幸男（高清水）

「イヤー！負けた気がしません！」と高橋幸悦監督。「秋田市リーグでは、引き分けに終わっているだけに今日こそは！」と思っただけに、相手がチョットだけ上でした。側で聞いていた選手たちも「そうだ！負けて悔いなし！また来年がんばって、来年こそは堂々と優勝するぞ！」と意気盛ん！監督も「実は試合終了時、整列して秋銀クラブ保坂監督と握手をしながらも、心の中でリベンジを誓ったんですヨ！」と、こっそり教えてくれました。

「負けて悔いなし！
ナイスミドルOB」

からやってきたメンバーで、大会に臨むことができた。笹山捕手を中心によくやってくれたと思う」



狙いどおし

だけど悔しい

ベスト4!

比内クラブ

(11年ぶり2度目のベスト4)



「決勝へ進むぞ!ここが踏ん張りどころだ!」

準決勝・第1試合は、比内クラブ対ナイスミドルOB。今年の干支は酉なのでチーム旗の比内鳥にあやかっ、過去最高のベスト4を超えるのが目標の比内クラブはついに最終日まで勝ち上がってきました。準決勝・初回ナイスミドルOBに1点先制されむかえた3回裏、比内クラブの守備に乱れが現れ、あっという間に追加の3点を許します。比内クラブはナイスミドルOB・藤林投手の好投に得点を奪えず、決勝戦には1歩及びませんでした。「んんん残念っ!」(佐藤幸一監督)

高清水野球クラブ

(4年ぶり2度目のベスト4)

準決勝・第2試合、高清水野球クラブ対秋銀クラブは注目の一戦。緊張の糸が切れたのは4回裏、秋銀クラブのバットが、自責点ゼロを誇る高清水クラブ投手陣のひとり藤内投手の投球を捕らえます。1点をもぎ取った秋銀クラブの守備は堅く、決勝を目前に敗退。「皆よく頑張った。当初の目標のベスト4までできて監督としては満足しているが、選手は目指していただろう。また、来年にむけて頑張ります。」(升屋鉄雄監督)



決勝まで自責点ゼロを誇るバッテリー
藤内政雄投手(左)・高田栄徳投手(中)・後藤輝美投手(右)



500歳野球大会によせて

秋銀クラブ 佐藤 清(71歳)

た。これがまた大会の人気を盛上げその後の参加チームの急増につながったものと思っている。

それにつけても、156チーム4000人の開会式は圧巻であった。このようなマンモス大会を、県庁所在地ならいざしらず、小さな田舎町で毎年開催を続けていることに驚くばかりである。

さる9月24日から29日まで(雨で一日順延)、「熟年の甲子園」ともよばれている第27回全県500歳野球大会が156チーム・4000名の選手参加のもと開催された。小生の属する秋銀クラブは、今春結成されたばかりの初出場であったが、見事に優勝の栄冠を手にすることができた。また、小生にとっては、オールドパワー賞という過分の個人賞までいただき、感激もひとしおであった。

思いおこせば26年前、第1回大会が開催された年に、勤務地の神宮寺に赴任したのが500歳野球との出会いであった。当時は参加資格の年齢に達していなかったため、町の360歳チームに入れていただき、地元500歳チーム(神宮寺嶽クラブ)とよく練習を共にしたものであったが、これが小生の「生涯野球」を志す契機となったことに不思議な縁を感じている。

当初の大会は、参加チームも少なく、初日が終わると公民館を借切ったの酒盛りパーティがはじまり、往年の野球談義に花がさいいたものであ

本大会の直前に、さきがけ政経懇談会の例会で、スポーツアナリスト西田義夫氏(元NHKスポーツアナウンサー)の野球講演後のパーティで面談の際、「秋田は有名プロ野球選手も多く出ているので野球の盛んな土地柄でしょうね。」ときかれ、とっさにすぐはじまる500歳野球を話題にしたところ、「ええっ!そんな大会どこでどうしてやるの?ギネスブックものだね。ぜひ見てみたい。」と大変興味を示されていた。名刺をいただいたので、貴誌「かがやき」を添えて報告の手紙を出したいと思っている。

この大会が、これからも「熟年の甲子園」として開催されていくことを願うとともに、大会関係者のご尽力に心から敬意を表したい。

ピツクアツプ！27回大会（それぞれの500歳野球）

抽選番号1番 山田OBクラブ

9月1日、第27回全県500歳野球大会の組み合わせ抽選会が秋田市文化会館で行われました。今年の大会は初出場8チームが加わり、過去最多の156チームで開催されることが決定。

抽選番号1を引いたのは、今年20回目の出場・山田OBクラブ。選手宣誓は本大会2度目。抽選会後、山田OBクラブ・高橋監督は、「いい番号を引かせてもらった。数年前には、自分が主将で選手宣誓をした。今度は高橋清一主将に頑張ってもらおう。」と満面の笑みで話してくれました。



大会当日、選手四千余人ほか大会関係者、ギャラリイが大勢見守る中、「元

気で一年ぶりの再会を喜び、明日からの活力に向かって、試合では勝負に拘りつつも、転ばないように怪我しないように元気はつらつプレーすることを誓います！」と高橋主将、堂々の選手宣誓でした。

大会最多ホームラン更新！

初日、中川原球場第3試合に登場した八橋西大畑チームには、美人マネージャーが数人常に同体しています。彼女たちの大きな声援に送られて選手も大

ハッスル！18対6と強豪外旭川OB会を猛打で圧倒しました。

この試合でホームランを放った佐藤伸一選手（写真・右）は、自身の大会最多ホームラン記録を通算16本から17本に塗り替えるとともに最年長ホームラン記録（68歳）にも肩を並べました。『ツーボールからの低めをうまくすくい上げる事が出来ました。土崎クラブ時代に打って以来ですから5年ぶりですか？』と忘れた感触を取り戻したかのように、満足げな表情を浮かべました。

願いは来年こそ出場！



初日、中川原第二球場で仁賀保町球友会対中通クラブの試合が始まると、仁賀保町球友会のベンチ後方で真剣に試合を見つめる豊島實さんご夫妻。お話を伺うと『昨年選手として出場しましたが、心臓の手術をしてまだ間もないので、今年は大事をとって出場を断念しました。しかし、チームの試合が気になり応援に来ました。来年は体調を整えて是非出場したい！』と意欲満々でした。奥さんも『体に聞いて好きな野球をやってもらいたい』と旦那様にエール。来年は、ユニホーム姿の豊島さんにお会いできる事を楽しみにしています！

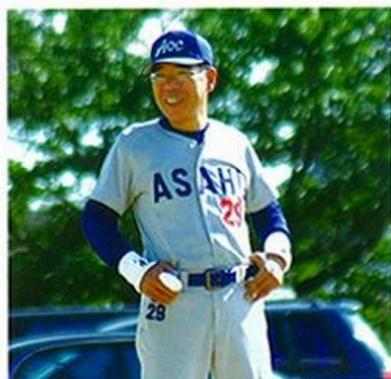
新チーム激突！

初日の南外山村運動広場では、今回初出場8チームの中で、唯一初出場同士の対決となった、北浦スパローズ（仙北市）VS 刈野新和会。5・6年前から、チーム結成の構想があった北浦スパローズに対し、チーム結成1ヶ月余りという刈野新和会の対戦は、初出場の緊張からか、どちらも少しきこかない？

1回表、先攻の刈野新和会が3点を先制すると、後攻北浦スパローズは相手のスキを狙い13点をあげる猛攻撃。刈野新和会・土井監督、最終回ヒットを放ち自らホームを踏んで意地をみせますが、試合は25対5で北浦スパローズの初勝利となりました。



それでも野球がスキ！



三日目の太平洋健康広場・第2試合で怪我をした旭川OBクラブの薩摩詔二選手。捕球の瞬間、添えた右手に衝撃が：「あれ？！と思い見てみたら、ざっくりと割れた指から大量の血がっ！会場本部で救急処置をしてもらい、病院へ向かいました。診断は脱臼骨折により肉が亀裂し、5針縫う大怪我。それでも「代走なら出られるかな...」と心はずでに球場です。

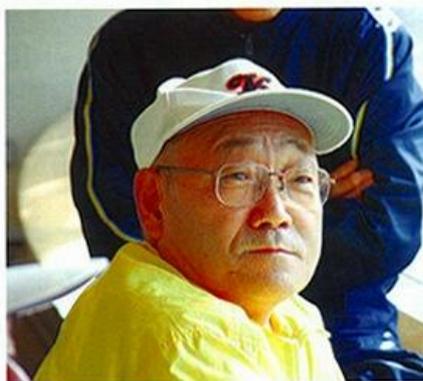
病院から戻ると、試合はダブルヘッダー2戦目の途中、早速3塁コーチャーとなり声を上げて応援するも、強豪・八郎湯セイユズの壁は厚かった：「こんな怪我するなんて歳だな」といいながら、またプレーできる日を楽しみにしている薩摩選手でした。

バッテリー再会

大会初日の湯沢市役所チーム・高久秋男選手（写真左）のもとを尋ねて来たのは、角館（仙北市）在住の黒沢さん。中学時代の旧友の雄姿をひと目見ようと会場に足を運んだそうです。お二人は中学校時代にバッテリーを組んだ間柄で昔話に花が咲きます。「懐かしい顔にこんな所で逢えるなんて...」「キャッチャーの言う事を聞かないピッチャーだったな！（大笑い）...」と話は尽きません。元教職員の黒沢さん、こうして今日のかつての教え子や同級生を廻るそうです。何を隠そう、文章を記した私も黒沢先生の教え子でした。ビックリ再会！



来年は爆発するぞ！

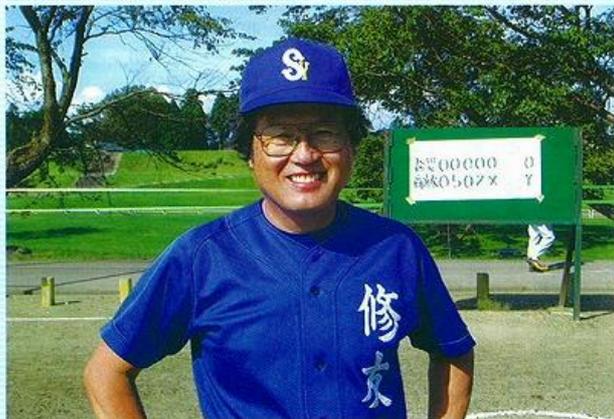


今年とは思わぬアクシデントで、全県500歳野球大会に出場できなかった旭南野球クラブ。「いいチームに仕上がっていただけに残念だ。しかし誰か一人の責任ではない、これもチームワークだ」と宮澤淳監督。チームの輪と礼儀を重んじる宮澤監督は、それを犯した者には時にベナルティを与えるなど厳しい面も。そんなこともチームを上昇気流に乗せているのでしよう、今年の秋田市リーグでは強豪チームに勝利するなどいい雰囲気だったといえます。「来年は今年の方も爆発するぞ！」と側にいた旭南選手の声に、ニコニコと見守る宮澤監督でした。（旭南野球クラブ・ナイスミドル・保戸野球クラブによる3チーム合同球納めにて）

ベスト8

秋田修友クラブ

大会4日目ベスト4を目前に、高清水野球クラブに敗れた秋田修友クラブの皆さん。療養中の戸巻国雄監督に代わって、佐々木栄二助監督は安堵と上気した顔で『まくれでラッキー！上出来、上出来。過去この大会5年間で、一勝しかしていないチームだよ！対藤木クラブに勝利したことで調子に乗りました。素人集団が良くここまで来たもんだ！』と敗れたとはいえ大満足。



雄和OB野球クラブ

チーム結成3年目にしてベスト16を勝ち取った昨年。今年の全県選抜550歳野球大会でもベスト8と士気が上がった今大会では、四回戦で昨年の準優勝・三菱マテリアルOBクラブを接戦で下し、続く五回戦・対勝平クラブOB戦では対1と余裕の勝利で見事ベスト8入りを果たした。

県野球大会 ダイジェスト!



勝平クラブOB

出場7回目にして3度目の16強入り



ベスト16



金砂クラブ

大会3日目、中川原第2球場第3試合は三連覇を狙う横手クラブが金砂クラブと激突。打倒横手クラブをもくろむ金砂クラブが、一発を狙って最強布陣で臨み7対5で見事横手クラブに打ち勝った。試合は、3対5で横手クラブリードで迎えた4回表に、長打で2点を加え同点に追いついた金砂がこの回更に2点を追加し横手クラブを振り切った。横手クラブを破る金星を挙げた金砂クラブ・佐藤監督は、『あきらめないで1点1点こつこつと点を積み重ねた粘りの勝利だと思います』主戦高橋投手は、『王者横手クラブという事である意味聞き直して臨んだことが良かったと思います』としてやっつかりの表情で嬉しそうに話した。一方不覚をとった横手クラブ・田牧監督は『私の采配ミスです。来年までにチームを建て直し、又1から挑戦です』と敗戦をかみ締めるように語った。

おまし



⑦20分にも及ぶ行進を盛り上げる平和中吹奏楽部の皆さん



⑥前年度優勝・横手クラブ、準優勝・三菱マテリアルOBクラブ、堂々の入場です



③開会式の朝、朝露に濡れた観客席を拭いてくれたおじさん



①9月1日秋田文化会館で行われた抽選会の模様



②見事落下傘をGETした方には地酒をプレゼント♪



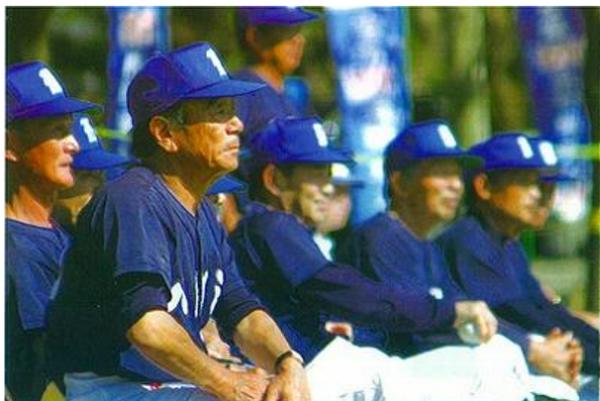
⑥来賓の方々も日本一の行進を見守ります



④行進の先頭を務めた少年野球界の地・神岡のイメージキャラクター・だけ丸君と平和中野球部主将



②今年はこのチームと当たるのか！真剣な表情で見つめます



八郎湯セイルス

準々決勝で姿を消した八郎湯セイルス。試合直後「悔しいー!!しかし勝負だから仕方がない…」と佐藤監督。「これで昨年の4強は皆なくなったな…」と言い残し去っていく姿は、少し寂しそう。来年こそは女神が微笑むよう頑張て!

阪本OB野球クラブ

神岡球場での第一試合は、西友会VS阪本OB野球クラブ。開会式を終えた選手たちが第一試合を観戦しようと、スタンドがいっぱいに。西友会を無得点に抑え勝利した阪本OB・天野監督は、「初戦だったので皆引き締まっていた。この試合はエースがしっかり守ってくれた。」波に乗って昨年に引き続きベスト8!



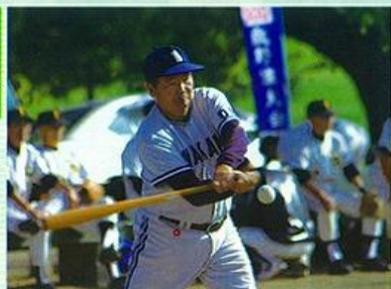
ベスト8

第27回 全県500歳野球大会

東球会
出場8回
昨年初の初戦突破を果たし、今年も抜竹の勢いでベスト16



初進出OB野球
出場10回目の節目に嬉しいベスト16



阪本OB野球クラブ
少人数の試合が続くなか、若手の活躍もありベスト16へ



秋田東部クラブ
おとし出場3回目にしてベスト4。昨年・今年とベスト16をキープ



昭和愛球会
出場15年目にして初のベスト16を決めた



豊後野球クラブ
悲願の3回戦突破で見事上位16チーム入り



⑧ぼく達もこうなるのかなあ〜



⑨500歳名物ジャンケン勝負!
謎物川笑顔VS松倉クラブ



⑩今年は誰の手に!



⑮決勝終了後、互いの健闘を讃え熱い握手を交わす。「また来年ここで会おう」と…



⑬初出場・刈和野新和会チャリダー?!



⑪10年目にして悲願の初勝利に貢献した富樫善則選手

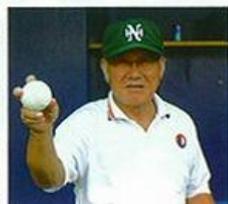
本大会のあらまし



⑭4千余人の整列の中、盛大な花火・落下傘の打ち上げ

ちんじん〜

京都500歳野球最強チーム



旧神岡町・神岡大浦クラブOBチームと交流の深い、京都500歳野球大会で最強の京都二中鳥羽クラブ・

洛陽一陽クラブの選抜チームが8月26日(金)〜28日(土)の三日間、少年野球発祥の地・神岡に舞い降りしました。

京都のメンバーには、元近鉄球団代表の岡本伊三美氏など甲子園を沸かせた名選手や著名人も多数参加しております。迎え撃つのは、神岡大浦クラブOB・大曲クラブ(選抜)・神宮寺嶽クラブ(選抜)・しんまちOB(選抜) 神宮寺八幡クラブ(選抜)と地元チームの



精鋭たち。

26日大仙市立大曲球場にて京都二中鳥羽クラブ・洛陽一陽クラブ田中正勝主将が「第一回全国中学校野球大会以来の交流が更に深まるような親善試合をする事を誓います。」と宣誓。翌27日にも同神岡球場で一試合行われ、結果は仲良く1勝1敗の引き分け。

試合のほか、歓迎会では延長戦にもつれ込み、大曲の花火大会、男鹿観光でさらに交流を深められたそうです。



☆交流の様子は、特集「ようこそ京都二中鳥羽クラブ・洛陽一陽クラブ・密着レポート!」としてHPでも紹介しています。TOPページからどうぞ。

全県選抜600歳野球大会より

お二人合わせて161歳

今年で第8回を迎えた全県選抜600歳野球大会(主催:秋田ロマン野球連盟)が由利本荘市・岩城地区の4会場に16チームが集い開催されました。正式な開会式は、初日の夜に浴衣姿で行われるという一風変わったスタイルのこの大会は、初日の10月6日がカットの部、二日目10月7日がエンジョイの部で、各4トーナメントの上位8チームが優勝となります。(同チームが重複する場合あり)

この大会に琴丘体協OBチームのメンバーとして、試合に出場したライト・近藤猛選手(81歳)とセカンド・浅野長左エ門選手(80歳)!チームの仲間たちに支えられ楽しくプレーするお二人に長寿の秘訣をお聞きしました。



動を毎日欠かしません。」と体を動かすことが一番との事。一方浅野さん(右)は、「夕ご飯の前に4kmのジョギングを欠かしません(360日程)。食べものは、なんでも大好きです」とこちらも食事の大切さと毎日の適度な運動が秘訣のようです。来年の大会も活躍して元気な姿を見せてくださいな!



必死にボールに食らいつく浅野選手

全県500歳野球大会主管

大仙市野球連盟神岡支部



少年野球発祥の地 神岡町

- 支部長 美 治 治 久 郎 康
- 副支部長 藤 木 藤 七 雄
- 理 事 長 佐 鈴 齊 伊 鈴 石
- 副理事長 藤 木 山
- 事務局長 藤 木 山



MR. ジャッジマン

全県450歳野球大会を陰で支える秋田県野球協会審判部大館支部（支部長・成田修道氏）の皆さんに、お話を伺いました。

現在審判員七十名が登録する大館支部は、部報「球心（きゅうしん）大館」を年三回発行するなど支部としての活動も多岐に渡り活発に行われています。三日間に及ぶ先の大会では、全35試

合を16名の審判員（一人あたり三試合を担当）で務めあげました。

平均年齢54歳の支部員のまとめ役、副支部長の長崎久夫さんは、「この大会は、選手のマナーも年々向上し素晴らしい大会になってきていると思います。支部員は、プレーヤー・審判・役員と掛け持ちしているので大変ですがよくやってくれていると思います。又、支部の年間事業として、生

部（12月～3月）を月に二回行うなどして年間を通じて親睦や技術の向上を図っています。これからは、他の地区の審判員の方々との交流会や試合見学も必要と考えていますので、全県500歳大会のような大規模な大会は足を運んでみたい大会のひとつですね。」とこやかに答えてくれました。

多忙な中で「球心大館」を発行し続ける大館支部の皆さん、これからも厳正な判定と、優しい掛け声で選手を励まして下さい。



Photo:保戸野野球クラブ

今宵の祝勝会はお鍋で決まり

困った時の「味どらぐ」



東北醤油株式会社・大仙市 神宮寺

TEL 0187-72-2020(代) <http://www.touhoku-syouyu.co.jp/>

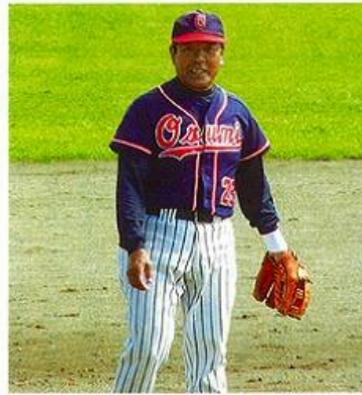


県技能工舎々長・館岡謙三さん（左）が見守る中、作品作りに余念のない杉本さん。

「中学校を卒業と同時に板金の仕事に就いた。仕事は朝五時からだったが、根っから野球好きだった俺は師匠の野球好きが幸いして、朝野球することを許されていた。野球ができたことで、つらい仕事も続けられた気がする。」
大住クラブ助監督でもあり、平成十五年度秋田の名工に選ばれ、伝統的な板金の職人技の継承にも力を注いできた杉本捷生さん。「職人技をさらに磨いて色々な作品作りに挑戦してみたい。」とセリオンで開かれている『秋田の名工展』の会場で「銅版の一輪差し」作

わが人生……。野球と共に！①

大住クラブ助監督 杉本捷生氏



助監督としてチームをまとめるながら、サードを守ります。

りに真剣な眼差しで取組んでいました。「銅版で500歳用に、世界に一つしかないカップを作ってくれませんか？」とお願いをしたら「んー！それは難しいな！俺にはまだカップを作れるだけの技術がないからな。」と謙遜。いつか「名工・杉本捷生」のカップが500歳野球大会の会場に並ぶことを願っています。

● 建築板金技能士

杉本捷生（62）

県板金工業組合・副理事長兼技能委員長として市職業センターで指導。若手職人を全国の大会へ送り出し、多数のチャンピオンを育てている。過去に「旧秋田銀行本店本館」（現在の指定文化財・赤レンガ郷土館）の修復作業を手がけた。

みなさんからの
楽しい原稿大募集!

秋田げんき情報誌「かがやき」編集部では、500歳野球（または生涯野球）に関する情報、選手個人のすばらしい経歴、または500歳野球に対する想いなど、楽しい話題を募集しています。

あて先 〒019-1701 大仙市神宮寺字荒屋17-4
(有)トピックス・ササキ
秋田げんき情報誌「かがやき」編集部 まで
または、ファックス 0187-72-2672
E-mail goods@topics-sasaki.co.jp

以下をご了承の上、ご投稿願います。

- ①住所・氏名・年齢・職業・電話番号・E-mail(お持ちの方)をお知らせ下さい。(ペンネーム希望の方はペンネームもお書きください。)掲載者には、掲載誌をお送りします。
- ②編集部の都合で原稿の一部割愛させていただく場合もあります。
- ③原稿および写真は未発表のものでお願いします。(返却はいたしません。)
- ④本誌またはホームページで掲載させていただきます。

☆皆様からお寄せいただいた個人情報は当社で適切に管理し、以下の目的の範囲内で利用させていただきます。

- 掲載者への掲載誌の発送
- 当編集部で扱う各種サービスのご案内
- 本誌の読者アンケートの実施

第27回全県500歳野球大会が
鮮やかな映像で再び蘇る

DVD カラー55分
ご希望により
VHSビデオテープの
販売もいたします。
価格3,000円(税込)
限定100枚



※納品時期は来年1月中旬頃になります。

《頑張れ!! 『かがやき』続ける永遠の球児たちよ》

板金工事・屋根工事・看板金属文字・建築板金一式
秋田県知事許可(股-12)第40390号

平成15年度 秋田の名工

有限会社 杉本板金

代表取締役

杉本捷生

〒010-1435 秋田市仁井田湯中町5-26
TEL018-893-1407・FAX018-839-1836



時限りなく

③

長年、秋田のスポーツ振興に関与されてきた大友先生は最近の秋田のスポーツをどのように見ていらっしゃるのでしょうか。

「昔はグラウンドも道具も貴重だったため、先輩も後輩も好きなスポーツのために一緒になって整備をしたり管理したりしたものです。今は恵まれていることが当たり前になってしまっていて、感謝の気持ちが無いように映って残念です。ここをどうにかして改善し、秋田県のスポーツを盛り上げて行きたいですね。また、最近のスポーツは勝敗にこだわりすぎて、強くなければ認められないような風潮にあります。本来スポーツとは楽しむもの。500歳野球は和やかな中にも、時に鋭く真剣なプレーもたくさん見られます。勝っても負けても楽しかった、また来年ヨロシク！と笑顔で再会を約束する。それが本当のスポーツではないでしょうか。」

大友先生が総監督を務める下浜クラブは、「スポーツマンである前に、よき人間なれ」をチームのモットーに、全県500歳野球大会へは、今年18回目の出場です。今年「球友無限」の界旗を揚げ、背中には「時限りなく」と書かれたお揃いのジャンパー姿で、女性だけの応援団「ビュートイブルー」が応援に駆けつけました。

「今まで全県500歳野球大会を見た事のなかったお母さん達にも見せたかった。また、なによりもこの大会を盛り上げるうえで、今すぐ出来る事は応援団を作る事だと思い連れて来ました。」応援団まで作ってしまうとは、天晴れです！



●大友康二氏略歴

昭和5年7月生まれ
秋田大附属小学校教諭、県保健体育課長、秋田西高校校長、県生涯学習センター所長、県体協理事長、同相談役等を歴任。現在、県綱引連盟副会長・県キャンプ協会会長。
執筆活動の傍ら、野球、登山、テニス、写真をこよなく愛す。

★去年まで祖父が500歳野球に参加していました。足を痛めて引退してしまいました。あいかわらず野球バカな祖父。そんなおじいちゃんが好きです！（岩手県女性）

●病気や怪我をしても、球場へ応援に来ている人にたくさん出会います。おじいちゃんや野球バカっぷりはどれくらいかな？

★高校までは夢中で野球をやっていました。以来64歳の今日まであまり縁がなかったのに、まだキャッチボールくらいはやってみたいという気になりました。（湯沢市男性）

●そうそう！やりたくなりますよねー。だけど、急に始めて怪我しないように！

かがやき 掲示板

★野球は若い人達がするスポーツと思っていましたが、こんなに年輩の方々がたくさんやられているのにはびっくりしました。これから高齢化社会を向えますが、いつまでも元気で、この大会が発展することを祈りいたします。（八森町女性）

●ご年輩とはいえず、ユニフォーム姿でハツラツとプレーしている様子は青年のようですよ。この勢いで高齢化社会もなんのその！

★各チームの人物（すくれた経歴を有する方々）などを紹介して欲しいです。（能代市男性）

●今回たくさんの方から、このようなご要望をいただきました。「わが人生・野球と共に」のコーナーをシリーズ化していく予定なので、お楽しみに！

編集後記

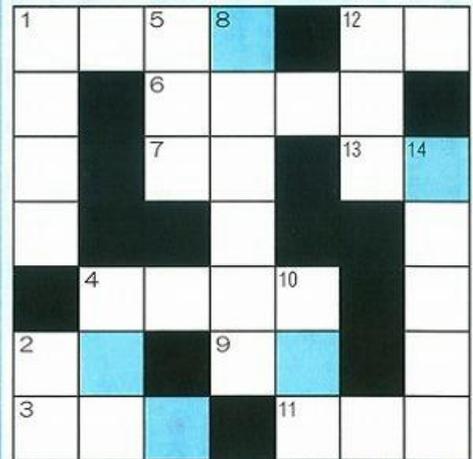
●今大会の取材は初めてでした。皆さんとてもよくインタビューに答えてくれて、こちらも楽しい取材が出来ました。大会が終わって、全ての写真を調べてみると、なんと約1万枚！！今号のかがやきには載せきれない良い写真がいっぱい。



今後HPで紹介していきたいと思しますので、こちらもよろしく願います（T）

●今年の大会はTVの取材（へりも飛んだ!!）もあって、事前に情報が流れたせいか？ギャラリーもいつもに増して多かったような…。「かがやき」を見て、興味を持って来てくれた人も居たら嬉しいですね！と、いつも思うのは「500歳野球って奥が深いなあ」と。試合だけじゃないんですよ！ハートですね、ハート♡（M）

第4回 クロスワードパズル



★解き方

ヒントをもとにクロスワードパズルを解いてください。青の文字を並べ替えるところも出てきます。

★問 今号の「かがやき」は第27回全県500歳野球大会のこしです。

★答 ○○○○○

★応募のきまり

●応募の締め切り 3月15日必着

●応募方法 官製はがきまたはFAXに、

①答え ②住所 ③氏名 ④野球関係者は所属チーム名など ⑤本誌の感想 ⑥その他(ご意見・ご希望)をお書きの上、
〒019-1701
秋田県大仙市神宮寺字荒屋17-4
FAX 0187-7212731
までお送りください。

★プレゼント

正解者の中から抽選で3名様に「秋田福岡焼(大仙市南外)

「提供/とくへいさかい香み(2点)セット」を差し上げます。



★当選発表・発送 次号「かがやき」6号にて掲載し、発送いたします。

サッポロビール株式会社協賛記念プレゼント・第3回クロスワードパズル当選者

●答: ほんるいだ

佐藤 徳男様(秋田市) 佐々木邦子様(宮城県) 鈴木 恒男様(大仙市) 澤橋 伸男様(湯沢市) 保坂 久治様(秋田市) サッポロビール「ソフトウ」ン350ml×24本入1ケース(サッポロビール株式会社様提供)をプレゼントいたします。

よこのかき

よこ1 刺殺をするのに補助的な役割を司る選手を助けること。

よこ2 松井秀喜外野手は、日本人史上最高額となる4年約6200円でヤンキースの再契約に合意しました。

よこ3 投手と捕手を除く守備側の選手。フィールドター。

よこ4 ホールとストライク、アウトの数

よこ6 ストライク・ゾーンの隅。イン○○○○アウト○○○○

よこ7 必要な人員が欠けたためにできた空白。あいた地位。けがをした選手の○○を埋める

よこ9 ビッチャーのこと。○○手

よこ11 部活動も終わり、いよいよ受験シーズンを迎えたお子さん、お孫さんもしらっしゃるのでは? おたくは公立? ○○○?

よこ12 プロ野球珍プレー好プレーのアンナンスでおなじみ、○○もんだ。

よこ13 毎年夏に東京ドームで行われる社会人野球の全国大会。○○対抗野球選手権大会

たてのかき

たて1 規則に反した行為を指摘して審判員に対してアウトを主張し、その承認を求める行為

たて2 ○○○でプレーできるのは500歳野球ならではですね

たて4 走者の知らない間にグラブの中にボールを隠し、走者が塁を離れたらタッチしてアウトにする方法。○○○○球。

たて5 得点、記録 ○○○ブッコ○○○○

たて7 一試合ごとに敗者を除き、勝者同士を戦わせ、最後に勝ち残った一チームを優勝とする競技方法。

たて10 戦おうとする意欲、闘争心。○○○満々。

たて12 打球にバットをつまみ合わせること。ジャスト○○○!

たて14 試合で勝った割合のこと

